

サカイ引越センター 尾鷲市とゼロカーボンシティ宣言の推進に関する協定を締結

株式会社サカイ引越センター(大阪府堺市:代表取締役社長 田島 哲康)は、三重県尾鷲市(市長:加藤 千速)とゼロカーボンシティ宣言の推進に関する協定を締結しました。

尾鷲市は、2022年3月1日に「22世紀に向けたサステナブルシティ」の実現に向け、未来を担う子どもたちのためにも、美しいふるさと尾鷲を引き継いでいくことが責務であると考え、この宣言に共感・賛同する企業・団体と連携し、市民や事業者と協力していくことで、2050年温室効果ガス排出ゼロ」に向けた取り組みを推進されており、今回、サカイ引越センターもその宣言に賛同し、協定を締結いたしました。

また、この取り組みを推進するにあたり、サカイ引越センターは株式会社paramita(東京都新宿区:代表取締役 林 篤志・大澤 哲也)と連携し、エンカルな引越付帯商品の検討を開始いたしました。

カーボンオフセットの取り組みを推進することで、CO2削減に取り組んで参ります。



加藤 千速 尾鷲市長(写真左)、
田島哲康 株式会社サカイ引越センター代表取締役社長(写真右)



緑豊かな尾鷲市の自然

本協定の主な内容

- (1)脱炭素活動(グリーンカーボンの推進・ブルーカーボンの推進)
- (2)温室効果ガス排出量の削減
- (3)教育活動

—本件に関するお問い合わせ—

株式会社サカイ引越センター 広報課 嶋田・中西

Mail : sakaipr@hikkoshi-sakai.co.jp TEL : 072-241-0464 /FAX : 072-241-0191

加藤 千速 尾鷲市長のコメント

本市では、令和4年3月の尾鷲市ゼロカーボンシティ宣言以降、2050年のカーボンニュートラルを目指し、本市の第一次産業のフィールドにて、カーボンニュートラルはもとより、生物多様性、ネイチャーポジティブを理念に掲げる企業と共に、サステナブルな未来を創造すべく活動を続けています。

このようななか、このたび、引越業界最大手である株式会社サカイ引越センター様と本市のゼロカーボンシティの実現に向けた協定を締結することができたことを、非常にうれしく、また、ありがたく思います。

また、この協定を仲介していただいた、本市ゼロカーボンシティ実現のパートナー企業であります、株式会社paramita様にも、大きな感謝を申し上げるものでございます。

尾鷲市は、今後、サカイ引越センター様と共に、末永くあらゆる活動を一緒させていただきながら、ゼロカーボンシティの実現にまい進してまいります。

田島 哲康 代表取締役社長コメント

サカイ引越センターはこの度、令和6年7月12日に三重県尾鷲市様と協定を結ぶ運びとなりました。紀伊山地の霊場と参詣道として世界遺産に登録された熊野古道やリアス式海岸によって育まれる豊かな海に恵まれた尾鷲の発展に少しでもかかわることができるのは非常にありがたいことです。尾鷲市の森林の整備や豊かな海産物の販売販路の拡大に弊社もお役立ち出来ればと考えております。

そして、森林の保全・再生・及び生物多様性の増幅に寄与出来るエンカルな引越付帯商品を株式会社paramita様と共同開発を行ない、カーボンニュートラルへの取り組みを進めて参ります。

—本件に関するお問い合わせ—

株式会社サカイ引越センター 広報課 嶋田・中西

Mail : sakajpr@hikkoshi-sakai.co.jp TEL : 072-241-0464 /FAX : 072-241-0191